

「今はどこを向いている？」～マーケットの最先端から訊きました～

市場の長針・短針

PART
01

老舗時計店の社長がタイコ判！ 次にコレクションに加えるなら ぜったいにチェックしておきたい 最新で最良の腕時計

たくさんの腕時計を見てきた老舗の時計店の社長だからこそ「これはおもしろい存在になる」と注目する腕時計がある。2012年の新作を中心にハナジマ社長の花島素人氏に、そんな腕時計を選んでもらうと……確かに興味深いチョイスになった。そろそろ「次の1本」を考えるなら、こんな腕時計たちはどうだろう。



ハナジマ
花島素人 さん

花島社長が着けているのは、20数年前のコルム“ガンブル”だ。アドミラルズカップ レジェンド42“ガンブル”として限定で蘇った腕時計のまさに元祖。「いい時計というのは、流行がいちどは過ぎても、こうしてどこからかリクエストが増えてきてリバイバルしますね」と、今回の“ガンブル”の復活に感慨深げだ

老舗ハナジマの社長から 「買い増し」のススメ

東京・江戸川区のハナジマ。花島素人社長は、自身の腕時計コレクションのことを「自分史です」という。「人生の節目にあたるようなときに購入した腕時計があります。形見としてもらった時計もあります。自分を奮い立たせようと買った時計もあれば、頑張った自分へのご褒美もあります。男にとって腕時計は単なる道具以上の価値がありますね」

この日着用していたコルムのガンブルは、もう20年も前の腕時計だ。

「これは私がね……」

花島社長にとっての自分史の、ずいぶん前のページがすぐに開いた。

「時計を買い替えるのではなくて買い増すということは、そういうことです。一流品はメンテナンスさえしっかりしていれば何年でも動き続けます。ふと引き出しをあけて、昔ちよつと背伸びをして買った時計を見ると、勇気づけられたりしますよ」

だから創業55周年を迎えたハナジマ社長は「時計はできるだけ買い増すもの」だという。

そしてハナジマでは、社長が薦める「買い増し」を応援するようなサービスが現在展開されている。

「創業55周年にちなんで、クレジット55回払い金利手数料無料キャンペーンです」

たとえば55万円の腕時計は月々1万円。月々3万円のプランなら165万



S H O P Information

ハナジマ

〒132-0025
東京都江戸川区松江7-11-3
TEL / 03-3652-8740
<http://www.hanajima.com/>
営業時間 / 10:00 ~ 20:00
定休日 / 火曜日





CARLO FERARA
レギュレーター・コンセプト

右が時、左が分を表示するレギュレーターウォッチ。スケルトンダイヤルなので独自のレギュレーターテクノロジーが目でも楽しめる。またカルロ・フェラーラのレギュレーターはドレッシーなタイプが多いが、このレギュレーター・コンセプトはPVDケースとシリコンベルトというスポーティにふった新機軸。世界で99本の限定モデル。SS×CE。自動巻。新品。147万円



CHRONO SWISS
マイダス クロノグラフ

紳士たちが懐中時計の美しさを競ったころから存在しているような、ヴィンテージな雰囲気たっぷりの腕時計。ベゼルには透明感のあるダイヤをとりまわし、ダイヤルはスケルトン。ケースバックもシースルーで、表からでも裏からでも、正確に時を刻む様子が楽しめる。ふだん使いはもちろん、ドレッシーなファッションでも役を演じきる。SS×ダイヤモンド。自動巻。新品。165万9000円



GIRARD-PERREGAUX
ヴィンテージ1945

ヴィンテージ1945シリーズの中では大きめの32mm×32mm×9.66mmのケースは、リュースがケースにセットバックされるデザインが特徴。写真の腕時計に関しては、ケース素材がSSなので、ジラルール・ベルゴの腕時計の中では手ごろ感のある価格。インデックスが珍しいローマンというところにも注目してほしい。世界限定150本。SS。自動巻。新品。88万2000円



GIRARD-PERREGAUX
ヴィンテージ1945

1945年にジラルール・ベルゴが発表した往年の名作が、モデル名やデザインの由来になっている。アールデコ調のタンク型ケースと1本1本職人が組み上げるマニファクチュールモデルの機械を与えられた“ヴィンテージ1945”は、20世紀の最後に登場し、サイズやタイプのバリエーションを増やしてきた。写真の腕時計は28.6mm×28.2mm×10.45mmサイズで、ピンクゴールドのケースと9時位置に採用されたスモールセコンドが特徴。K18PG。自動巻。新品。168万円



JAEGER-LECOULTRE
デュオメトル クロノグラフ

トラッドなゴールドウォッチといった雰囲気をもっているが、中身はジャガー・ルクルト渾身の新世代ムーヴメントを搭載する。このCal.380は“デュアル・ウイング・ムーヴメント”とも呼ばれていて、ふたつの独立したパワーリザーブ付ムーヴメントを備えている。時刻表示と12時間、30分、60秒、分ユニット、秒が同時に計測できる。パワーリザーブ50時間。K18PG。手巻。新品。483万円



JAEGER-LECOULTRE
グランドレベルソ ウルトラスリム

“レベルソ”の反転ケースを比較的手ごろな価格で体感できる腕時計。40mm×24mmのケースサイズは、手首が細めの人にもぴったりで、男女兼用でも使えそう。クォーツムーヴメントの利点を最大限に生かした7.2mmのケース厚に加え、腕なじみを計算したデザインなので、日常使いにも向いている。SS。クォーツ。新品。51万4500円



GIRARD-PERREGAUX
トゥールヴィヨン

ジラルール・ベルゴは世界屈指のマニファクチュールで、世界を代表する複雑時計の名品を生み出し続けてきた。そのジラルール・ベルゴの最新の腕時計がハナジマに届いたばかり。さし渡したブリッジの奥に華麗なトゥールヴィヨンが生き生きと動き続ける。卓越した時計技術を満喫したこの最新のトゥールヴィヨンは、たったの50本しか作られない。K18PG。新品。1533万円

円の腕時計が買えることになる。
ふつうは55回払いのローンで腕時計を購入すれば、100万円の時計は金利手数料を併せると133万円支払うことになる。この場合、毎月の支払いは2万4000円ほどだ。これが今回の金利手数料ゼロでは月々1万8000円に。さらにボーナス併用払いを利用すれば、毎月の支払いは9000円だ。
「これは『新しい腕時計は欲しいけれど、愛着のある腕時計も手放したくない』という人には、絶対喜んでいただけると思います」
ただしキャンペーンは2013年3月中旬に終了してしまつ。
「実はこの特別プランは、当社にとっても負担が大きいものですからね」
これはあくまでもハナジマの55周年の「感謝」の気持ちなのだ。

TERRA CIELO MARE アッソ

ブランド名の「テッラ・チェロ・マーレ」とは、イタリア語で「大地・空・海」の意味。写真のアッソは「空」由来のモデル。イタリア空軍伝説のパイロット、フルコ侯爵へのリスペクトから生まれた。ダイヤルにはイタリア空軍のトレードマーク、ケースバックにはフルコ侯爵のパーソナルマークの刻印が入る。ちなみに「アッソ」は「エース」を意味するイタリア語。SS。自動巻。新品。12万6000円



CORUM アドミラルズカップ チャレンジャー 44 クロノラバー

インデックスがわりの海洋信号旗は1時位置の「日の丸」だけが赤で彩色してあるのがキャッチーだ。ブルーのケースとベルト、白基調のダイヤルに赤のハンズとインデックスというカラーは、サッカー日本代表をイメージしている。ラバーコートケースのアドミラルズカップの中でも、この「侍ブルー」は18本限定の超希少品。SS（ラバーコート）。自動巻。新品。99万7500円



CORUM アドミラルズカップ レジェンド42 “ガンブル”

コルムのかつての人気モデル「ガンブル」のイメージを、現行の人気モデル「アドミラルズカップ42」で再現したタイプ。2012年に発表されたばかりだけど、限定数が300本ということもあって、コルムの扱いが多いハナジマでもすでに残り1本となってしまっている。シースルーバック。SS。自動巻。新品。63万円



CITIZEN カンパノラ紺瑠璃

青うるしの深くて柔らかい発色が個性的な和テイストの腕時計。3層構造のダイヤルに、半球に近いイメージのふっくらとしたドーム風防の立体感も独特。漆やデザインは凝っているけれどメインの素材はSSで、ソーラームーブメントだから使い勝手やメンテナンスの面ではけっこうタフ。「ふだん使いに、ちょっといい時計を」という人にぴったり。SS×漆。フレキシブルソーラー。新品。31万5000円

JACOB&Co. ファイブタイムゾーン

ニューヨーク、ロスアンゼルス、パリ、東京と現在地時刻を同時に表示できるファイブタイムゾーン。多彩なジュエリーアレンジも人気の理由だけど、中でも写真のスカルデザインは特に人気のあるタイプ。ダイヤル全体に敷きつめたブラックダイヤが、ベゼルとスカルのダイヤモンドを浮き上がらせる。ジェイコブのキラキラ感に慣れたのか、中高年のユーザーも増えてきている。SS×ダイヤモンド。クォーツ。新品。506万1000円



CORUM アドミラルズカップ レジェンド38“ミステリームーン”

白蝶貝のダイヤルが回転する“ミステリー”ダイヤル。星のセンターにダイヤをあしらったムーンフェイスと太陽がモチーフのデイトの小窓が刻々と動くところが楽しい。サージ地のホワイトベルトとベゼルにきらめくダイヤが上品。サイズはメンズだけど、女性が自分用に選ぶこともあるとか。2012年のニュータイプ。SS×ダイヤモンド。自動巻。新品。147万円

2012年注目のモデルも充実 ハナジマが推奨する一流時計

ところでハナジマの花島素人社長は、最近の時計業界に対して少し怒っている。というのも、今までアジア戦略の中心を日本だと言ってきたウォッチブランドの中に、戦略転換をするところが出てきたからだ。

「ドコとドコとドコ、なんて野暮なことはないませんが、巨大な中国市場に完全に軸足を移しているようなブランドもあります。ヨーロッパの景気もさっぱりだし、どこかで確実にたくさん売りたいという気持ちもわからなくはないんですが……」

花島社長は「しかしユーザーの成熟度は、はるかに日本のほうが上なんです」とも言う。そして、

「成熟した日本の時計ファンたちのことをないがしろにして心が離れてしまったら、その心を再び取り戻すのは大変なんですよ。日本も中国も大切っていうスタンスでいてほしいですね」

そう嘆きながら

「超一流ブランドの中でもジラル・ベルゴやジャガー・ルクルト、特にコルムはそのあたりのことをしっかり理解しているようです。昔からの日本のファンを大切にしつつ、機械式時計の新しい日本のファンを獲得しようとする新作も次々投入しています」

中堅どころのクロノスイス、個性派のカルロ・フェラーラやノアあたりも花島社長の分析では「日本市場を大切にしている」と言う。さらに「テッラ・チェロ・マーレというブランドを知っていますか？」と花島社長から尋ねられた。

「まだ新しいブランドですけど、低価格の中で大真面目に時計作りをしてい



SEIKO クレドール ノード

どっしりとした重厚感がある国産超高級腕時計。ノードのテーマは「月」で、このデュアルタイム腕時計もところどころに「月」を感じさせる。曜日とパワーリザーブインジケーターは針が振りきれるとゼロポイントに戻るレトログラードスタイル。インデックスの2、4、7のアラビア数字は「24時間、7日間」の意味で、つまり「毎日毎日着けてほしい」というデザイナーからの隠れメッセージ。K18PG。自動巻。新品。199万5000円



SEIKO クレドール シグノ

繊細なギョーシェ彫りのダイヤルを深みのあるブルーのエナメルでコート。ベルトはクロコダイルで、ダイヤルとマッチカラー。ケースはホワイトゴールド。ちなみにCal.6870は厚みが2mmを切る薄さで、ケース厚もわずか7mm。2012年に発表され、ハナジマなどクレドールの正規取扱店のみで販売される。限定20本。K18WG。手巻。新品。178万5000円



SEIKO クレドール シグノ

セイコーの機械式ムーブメントで最薄のCal.6870が市販されて20周年を迎える。それを記念したのが、このクレドール シグノだ。ピンクゴールドのケース、ギョーシェにエナメル加工をしたグリーンのダイヤル、クロコダイルベルト……目に見える部分にも日本を代表する時計職人たちの技が網羅されている。限定20本。K18PG。手巻。新品。168万円



SEIKO ガランテ“The Rolling Stones”

2012年に50周年をむかえたローリングストーンズのアニバーサリータイプ。2012年夏に発表になった限定350本のレアウォッチ。バックケースには“50th”の刻印が入っていて、その“0”の部分は小窓になっていてユニオンジャックの透かしの向こうにムーブメントが見える。SS。自動巻。新品。57万7500円

SEIKO ガランテ

4本の柱でメインケースを支えるようなデザインは近未来的なようでいて、神話時代のギリシャを思わせるようでもあるから不思議だ。デフォルメされたローマ数字とテンプが覗けるスモールウィンドウも新しいような、レトロなような……。ヴィヴィッドなパープルピンクは目立つこと間違いなし。それにユニセックスで使えそう。SS。自動巻。新品。39万9000円



SEIKO ガランテ

ルビー、サファイア、ブラックダイヤをポイントにしたダイヤモンドベゼルと、バラの花をダイヤで飾ったダイヤル、それにガランテのスプリングドライブタイプにだけ与えられるウェーブラインの秒針。ガランテのカジュアルな雰囲気は受け継ぎながら、つきぬけたキラキラ感のあるゴージャスなガランテがこのモデルだ。2012年発表で、限定数はなんと3本。SS×ダイヤモンド。自動巻（スプリングドライブ）。新品。1050万円



名店スタッフが選んだ自腹時計



ハナジマ
川合勝城 さん



ベテランスタッフの川合さんは「けっこう国産派かもしれないですね」と自己分析。「ガランテには少し前から注目していたのですが、ついに……という感じです」ということで、ガランテのスプリングドライブを選んだ。2012年夏に発売になったばかりの新作だ

ます。それぞれのモデルにストーリーがあつて……。こういう腕時計は中国ではまだあまりウケないでしょう。でも日本なら……」

本誌では以前に取り挙げたことがあるが、まだ日本での取り扱いが少ない。それが老舗ハナジマの店頭に並ぶようになった。

「国産の腕時計の中には世界基準をはるかに超えた秀作も目立ってきています。シチズンならカンパノラ、セイコーではクレドールに存在感抜群のガランテもラインナップがかなり充実してきました。製品としてのクオリティが高いのも当然のことながら、世界で唯一無二のスプリングドライブを搭載し、日差1秒を実現した逸品です。

国産の高級ラインの中には、いわゆる「激レア」な限定品もある。そういうモデルもハナジマになら……ある。